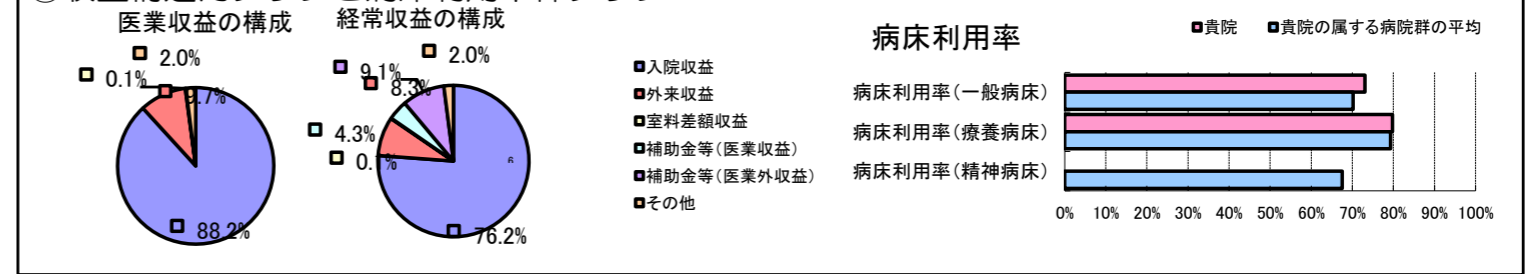


①病院環境データ

病院名 (宮城県大崎市) 大崎市民病院鳴子温泉分院 (2008年)
 病床数 【一般病床】50床 【療養病床】120床 【結核病床】0床 【精神病床】0床 【感染症病床】0床
 患者数 【1日平均入院患者数】132人 【1日平均外来患者数】76人 【推計退院患者数】2,251人
 医療従事者数 【医師数】3人 【看護人員数】58人 【医療技術員数】18人 【事務職員数】7人
 市区町村データ 大崎市
 【人口総数】138,491人 【65歳以上人口】31,793人 【高齢化率】23.0%
 【可住地当たり人口密度】370.7人/km² 【可住地面積】373.6km²
 【一般病院数】12施設 【一般診療所数】84施設 【医師数】254人

⑥収益構造円グラフと病床利用率棒グラフ



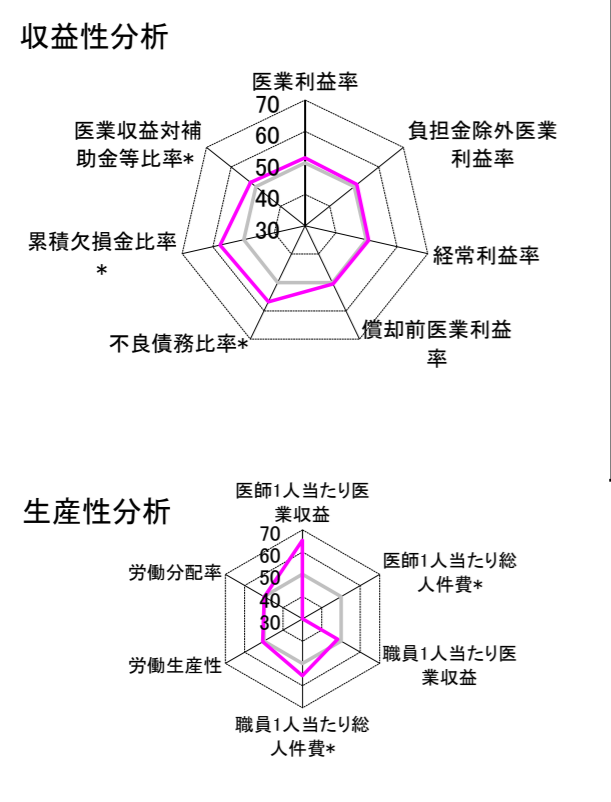
②病院群類型と経営指標ハイライト

【貴院の属する病院類型】 地方中規模病院グループ(可住地当たり人口密度187.2~2,145.9人/km²かつ、一般病床50床以上350床未満)
 【高い偏差値を示す指標】 医師1人当たり入院患者数、看護人員/医師人数比、医師1人当たり医療収益
 【低い偏差値を示す指標】 医師1人当たり総人件費*、外来/入院比、病床100床当たり医師数 等

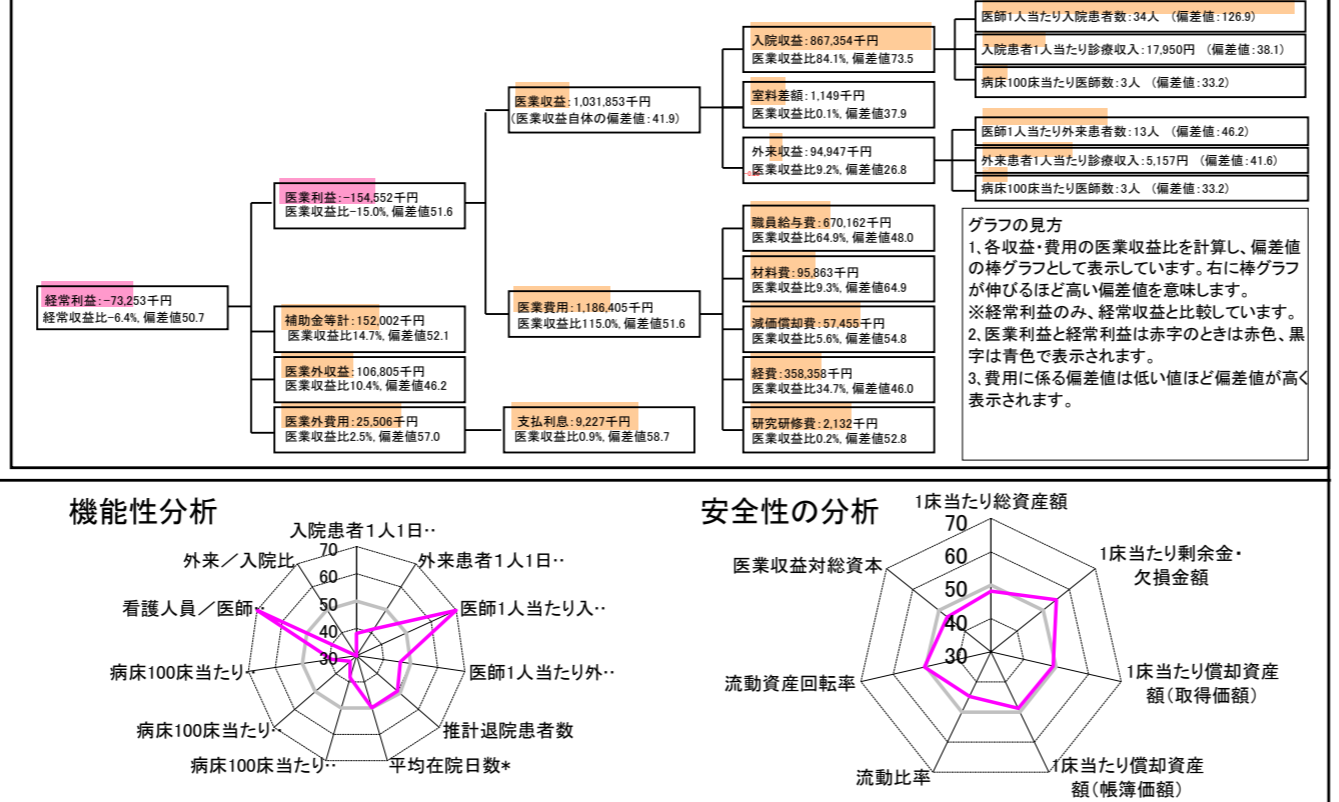
⑦経営指標分析 (平均値・参照値・偏差値)

収益性分析	貴院	貴院の属する病院群の平均	偏差値
医療利益率	-15.0%	-18.4%	51.6
負担金除外医療利益率	-19.7%	-22.1%	51.1
経常利益率	-6.4%	-7.1%	50.7
償却前医療利益率	-9.4%	-10.4%	50.5
不良債務比率*	0.0%	16.0%	56.8
累積欠損金比率*	13.6%	80.5%	57.7
医療収益対補助金等比率*	29.5%	38.1%	52.1
経常収支比率	94.0%	94.1%	49.9
生産性分析			
医師1人当たり医療収益	343,951千円	170,807千円	65.3
医師1人当たり総人件費*	223,387千円	103,586千円	24.4
職員1人当たり医療収益	10,018千円	51,014千円	48.2
職員1人当たり総人件費*	6,506千円	9,281千円	55.6
労働生産性	502,662千円	346,864千円	50.5
労働分配率	129.4%	133.5%	49.7
機能性分析			
入院患者1人1日当たり診療収入	17,950円	29,335円	38.1
外来患者1人1日当たり診療収入	5,157円	9,040円	41.6
医師1人当たり入院患者数	34.1人	8.1人	126.9
医師1人当たり外来患者数	13.0人	15.2人	46.2
推計退院患者数	2,251.4人	2,531.9人	49.8
平均在院日数*	21.4日	21.2日	49.8
病床100床当たり全職員数	65.9人	102.9人	38.4
病床100床当たり医師数	2.9人	9.4人	33.2
病床100床当たり看護人員数	47.1人	63.9人	39.3
看護人員/医師人数比	19.3人	6.8人	98.2
外来/入院比	38.1%	198.2%	29.3
病床利用率 (一般病床)	73.1%	70.2%	51.8
病床利用率 (療養病床)	79.8%	79.3%	50.3
病床利用率 (精神病床)	N/A	67.6%	N/A
安全性の分析			
1床当たり総資産額	79,417千円	148,561千円	48.2
1床当たり剰余金・欠損金額	-5,395千円	-17,688千円	55.0
1床当たり償却資産額 (取得価額)	186,624千円	240,307千円	49.1
1床当たり償却資産額 (帳簿価額)	120,474千円	174,356千円	48.8
流動比率	148.9%	517.6%	44.8
流動資産回転率	4.7回	4.1回	50.4
医療収益対総資本	0.8倍	14.0倍	46.7

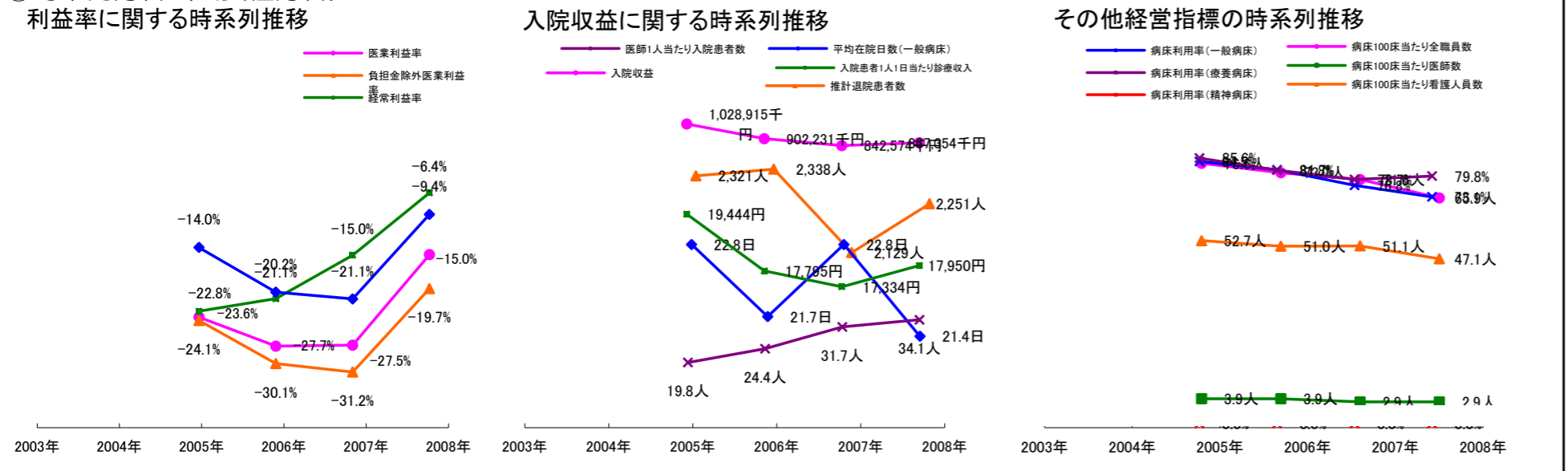
③経営指標のレーダーチャート (偏差値)



④利益構造ツリー (実数・対収益比・偏差値)



⑤時系列分析 (成長性分析)



データ源: 公営企業年鑑

©京都大学大学院医学研究科医療経済学分野